

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	広報（広報誌等）事業	事業コード 792
------------	------------	--------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	1955	終了年度	9999
	目的	市民に対して、市の事業、施策を広く知らせることにより、市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	市政広報誌やHP、Facebook、YouTube、USTREAM、twitterなどを活用して市民への情報発信を行い、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市職員が広報原稿を作成し、業者が印刷を行っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	広報誌通常版発行部数(部/月)		部	目標値	21,700	21,700	22,000	22,000	22,000
				実績値	22,200	22,400	22,500	22,500	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	広報誌読者の割合		%	目標値	90	90	90	90	90
				実績値	91	90	79	81	
	計算根拠	アンケート		達成率(%)	101.1	100	87.8	90	
				実数値					
		ランク		A	A	B	B		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	1.5			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	15,820	16,315	17,015	19,015	19,015			
	決算額	13,936	15,788	15,041	17,865				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市の施策や行事、イベント情報を提供するには誰もが目を通せるように広報誌等を通じて市民にお知らせする必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公正で片寄らない広報が必要	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報紙の記事内容を精査することでページ数を削減できる。	
			根拠		
根拠					
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="その他"/>	根拠	広報紙の広告掲載		
		根拠			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報誌の読者数を増やす。		
		根拠			

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み	市民に分かりやすい広報とするために、紙面構成や表現方法や市民の関心を引き付ける工夫を継続して行うことが必要である。 また、公式ホームページリニューアルに伴い、さらなる鯖江市のイメージアップとサービス向上に努める。	平成30年度計画	市民に見ていただける「広報誌」を目指して、表紙、記事内容等を工夫し、市民への情報発信ツールとして市民の関心を高めていきたい。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	広聴事務	事業コード	1710
------------	------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民から市政に関するご意見を広くお聴きし、お答えする中で相互の理解を深めるとともに、より市民の目線、生活者の視点に立った施策の展開を図る。				
	概要	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックス、電話など間接的に聴き取るほか、市長室での対応や市長と語り合う会など地区公民館に出向くことにより、市民の意見を直接聴取する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	市民からの市政に関するご意見を直接お聴きしたり、メールやFAXなどを通して広くお聴きする。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	市長と語り合う会		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10	10	
	市長室、地区公民館などでの対談		回	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	18	22	31	27	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	百聞百見ふれあい談話 対談者数		人	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	146	204	162	193	
計算根拠			達成率(%)	146	204	162	193		
			実数値						
市長と語り合う会 参加者数		人	目標値	300	300	300	300	500	
			実績値	521	548	549	582		
計算根拠			達成率(%)	173.7	182.7	183	194		
			実数値						
				ランク	A	A	A	A	
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.2			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			

【単位:千円】

事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称
	予算額	70	70	70	70	70	
	決算額	55	64	60	62		

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市政への関心度合いを高めることや、親しみが持てる市役所づくり、市民自らが考えたまちづくりを進めるためにニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の目線に立つ上で市民の率直なご意見をお聞きする必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	経費はお茶代のみである。		
		根拠			
		根拠			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため。		
		根拠	定期的な語り合う会やふれあい談論のほかにも各種団体からの要望がある。		

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み	市長と語り合う会や各種ふれあい談論、まちづくりモニター制度などの開催を通して、市民の声を聴き、市政運営に反映する。	平成30年度計画	市長と語り合う会をはじめ高年大学や小学校ふるさと学習などで幅広い年代層から意見を聞くことが出来るため、市政運営の参考にした

【H30提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業	事業コード 2701
------------	-----------------	---------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	既存産業の高度化	地域産業の活性化

121

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	市長等が鯖江ブランドの良さを広く情報発信することにより、地域産業の活性化に繋げるとともに、市民の「ふるさと鯖江」への誇りに繋げる。				
	概要	市長等が出張する際や、著名人および来客へのお土産として、鯖江ブランド品を積極的に用いることにより、鯖江ブランドの良さを広く情報発信し、アパレルメーカーなどこれまで取り扱いのなかった眼鏡や漆器などの商品企画につなげていく。さらに、地域産業関係者に対し、広報やHPを通じて、トップセールスしている旨を周知し、トップセールスを望む企業等による新たな鯖江ブランド品の創出に繋げる。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市長等の市関係者が来客等に鯖江ブランド品（眼鏡、漆器等）を手渡す。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	セールスを行う相手先		社・団体	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	14	22	35	16	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	商品アイテム数		個	目標値	3	3	3	3	7
				実績値	6	7	7	7	
	計算根拠			達成率(%)	200	233.3	233.3	233.3	
				実数値					
			ランク		A	A	A	A	
	タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		
		事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託		
		経費区分	物件費		事業要員		※所要時間 50		
	【単位:千円】								
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	450	450	450	450	450			
	決算額	415	441	413	190				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	産業界や市民からも市長の鯖江ブランドのトップセールスに対する要望は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市長や行政しかできない。また、効果がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純にコストを下げることはできない。ただし、対象を厳選する意識は必要。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューが存在しないため、財源の確保は困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	常に対象等が違うので、意識は持っていたい。		

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み	都市間競争が激しくなる中で、本市の優位性であるものづくりの素晴らしさを一人でも多くの人に伝えるため、著名人を介した鯖江ブランドの情報発信を積極的に実施する。	平成30年度計画	トップセールスを実施することで、シティプロモーション活動を充実させ、めがねのまちさばえが有する地域資源を発信していきたい。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	移住・交流情報発信事業	事業コード 2945
------------	-------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	214
		若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち～よそ者に寛大で多様性があるまち～	U I ターン者定住促進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標「若者が住みたくなるまちの創造」を推進し、鯖江市への交流人口・定住人口の増加を図るために、県内外での積極的な情報発信を行う。				
	概要	移住希望者への個別相談に応じるほか、都市圏での鯖江市の移住情報の発信を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	移住希望者への相談業務、都市圏での情報発信				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	大都市での情報発信回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	1	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	移住相談件数		件	目標値				20	20
				実績値				21	
	計算根拠			達成率(%)				105	
				実数値					
	2K540での資料配布数		枚	目標値	300	300	400		
				実績値	350	400	450		
	計算根拠	3日間×100枚/日		達成率(%)	116.7	133.3	112.5		
				実数値					
					ランク	A	A	A	A
タイプ	会計	一般会計		正規職員		0.1			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間		50			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	116	159	140	169	130			
	決算額	116	102	0	81				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	当市への交流人口を増やすことによる地域経済の活性化は、必要不可欠である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	移住、就職フェア出展会場は、自治体専用ブースとなっているため、行政が直接実施すべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ブース借り上げ費用は県で負担していただいている。		
		根拠			
		根拠			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県等の補助がないため、財源を確保することはできない。		
		根拠	ふるさと福井移住定住促進機構と連携し、さらなる効果を生む。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠			
		根拠			

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【平成30年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み	県主催の都市圏での移住、就職フェアにて、鯖江市の情報発信を行い、移住交流の促進に繋げていく。平成30年福井しあわせ国体や平成32年度の東京オリンピック、平成35年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の開業を見据え、都市圏、インパウンドの誘客増に繋げる。また、鯖江市にIターンで定住した若者の活動に対する支援や情報発信に努め、新たなIターン者の増加に繋げる。さらに、空き家バンクの充実を図ることで、都市部企業のサテライトオフィスやIターン者への利活用を促進する。関係担当課と情報共有を図り、移住・定住に関する効果的な情報発信が実施できるよう、検討する。	平成30年度計画	福井移住・就職フェアやシティプロモーション活動など積極的に活用し、都市圏での移住・交流情報の発信に努めていく。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>					
年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	広報(丹南CATV)事業	事業コード 2968
------------	--------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	丹南ケーブルテレビをとおして市民に市の事業、施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	丹南ケーブルテレビ情報番組放送を活用して10分間の情報番組「さばえほっと情報：映像を7分間、お知らせを3分間」を1日3回放映し、市民への情報発信を行い、市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	映像情報は業者に番組情報を提供し、業者が取材・編集・放送を行う。文字情報は職員が作成しており、ナレーションを委託している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	行政番組年間放送日数		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365	365	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	ケーブルテレビ視聴率		%	目標値	30	30	30	35	35
				実績値	31	44	32	41	
	計算根拠	アンケート		達成率(%)	103.3	146.7	106.7	117.1	
				実数値	31/100	44/100	32/100	35/100	
		ランク		A	A	A	A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.04			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
		【単位:千円】							
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	6,311	6,492	6,492	6,492	6,492			
	決算額	6,209	6,373	6,395	6,360				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ケーブルテレビの鯖江市民の加入率は64.2%あり、市民の活動を観たいニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない内容や政策的なものを放送する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	文字情報（お知らせ）は市で作成しているし、放送料もH23年度からカットしている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度がない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民が観たくなる番組を放送することで視聴率を上げる。		

ACTION	【平成29年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み 市民が関わるイベントや行政情報などを番組に盛り込み、観たくなるような内容にするとともに、政策的な番組も放映する。	平成30年度計画 地域イベントや学校行事を積極的に取り上げ視聴率の向上を図り、行政情報発信ツールとしての活用を図りたい。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	広報 (FMたんなん夢レディオ) 事業	事業コード 2969
------------	---------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	コミュニティFM情報番組放送を活用して、市の事業や施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	コミュニティFM情報番組放送を活用して市民へ市の施策や行事等の情報発信を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託 (全部)			
	内容	市は情報を提供し、業者が取材・放送を行う。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	コミュニティFM放送		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365	365	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	FM放送聴取率		%	目標値	12	13	13	13	15
				実績値	29	15	17	18	
	計算根拠	アンケート		達成率 (%)	241.7	115.4	130.8	139.1	
				実数値	29/100	15/100	17/100	18/100	
		ランク		A	A	A	A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.01		【単位:千円】	
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	2,684	2,601	2,601	2,601	2,601			
	決算額	2,532	2,601	2,601	2,601				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鯖江市はものづくりのまちでラジオを聞きながら仕事をされている人が多く、政策やイベントのお知らせ、市民の活躍を聞いてもらうことで政策への理解や市民活動の活気につながる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない放送が必要である。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競争している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純には下げられない。			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューがない。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>		根拠	市民が聴きたくなる魅力ある番組づくりに心がける。		

ACTION	【平成29年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み 委託業者に的確な情報を提供するとともに、より魅力ある番組づくりをするよう指導する。	平成30年度計画 委託業者に的確な情報を提供するとともに、より魅力ある番組づくりをするよう指導する。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	たんなん夢レディオ「ふれあい談論ラジオ」放送	事業コード 3000
------------	------------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都市的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2012	終了年度	2017
	目的	市長が市民から市政に関するご意見を広く聴き、答える中で相互の理解を深める場を設け、その内容をたんなん夢レディオで放送することで、より多くの市民に聴いていただき、市政への理解を深めていただく。				
	概要	現在実施している市長と市民の「ふれあい談論」を1回程度、たんなんFMの番組内で放送する形で実施する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託(全部)				
	内容	たんなん夢レディオとの調整(参加グループ、テーマ、市長日程)が必要であるが、それ以外の部分は全部委託で行なう。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	実施回数		人	目標値	3	3	1	1	1
				実績値	3	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	参加人数		人	目標値	15	15	15	15	10
				実績値	16	4	8	5	
	計算根拠	4半期に1回程度の開催		達成率(%)	106.7	26.7	53.3	33.3	
				実数値					
		ランク		A	C	C	C		
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間 10			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	152	154	52	52	52			
	決算額	152	50	52	52				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	より多くの媒体を通じて市政に関する情報を広く発信し、住民等に知らせる必要がある。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> いいえ	根拠	市政に関する情報を住民等に知らせる事業であるため		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
			事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課	情報広報課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
			事業名	ふれあい談論、FM放送鯖江市行政番組放送 「鯖江わいわい通信」		
根拠						
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	平成25年度に単価および回数の見直しを行っており、コストを削減する余地はない。			
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため		
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	積極的にまちづくりや各種イベント等に取り組んでいる個人や団体に積極的に参加を依頼することにより、参加者を増やすことは可能である。	
				根拠		

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成30年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止
	平成29年度取組み	鯖江市のホームページやフェイスブック、市長のフェイスブック、ブログを通じて市民に市の施策についての考え方や内容を理解してもらうことができると考えるので年1回の実施とする。	平成30年度計画	SNSでの双方向が充実し、ラジオという情報ツールが必ずしも必要でなくなってきたため、廃止したい。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H29 事業名	めがねのまちさばえフェスティバル開催事業	事業コード 3017
------------	----------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	325
		若くて元気のまちの創造	学力・体力日本一のまち	文化活動の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2012	終了年度	2018
	目的	「吹奏楽フェスティバル」を鯖江市の基幹産業である「眼鏡産業」とのコラボ企画として、福井県眼鏡協会が主催する「めがねフェス」と同時開催する。この取組みを通して、来場者の新たな客層開拓や相乗効果を図り、「めがねのまちさばえ」という地域ブランドが音楽を通して全国に発信できるとともに、地域住民の住むまちへの誇りを醸成する地方創生イベントとする。				
	概要	本フェスティバルは3部構成とし、2日間にて開催する。1日目は、「吹奏楽ライブ」と称し、先輩アーティストや有名アーティストとのコラボレーションを中心にライブ感覚での演奏会を開催し、楽器体験による吹奏楽人口の底辺拡大や地域住民との交流を図る。また、演奏者およびスタッフの多くが眼鏡を着用するなど、「めがねのまちさばえ」ならではのライブにするるとともに、同時開催の「めがねフェス」とのコラボ企画を実施する。「めざましライブカントリーツアー」を開催し、有名アーティストとの共演を経験することで吹奏楽のレベルアップを図る。2日目は、「吹奏楽スペシャルコンサート」と称し、県外有名高校吹奏楽部を招聘し、全国大会常連校との合同練習や演奏指導、そして演奏会を通じて子どもたちの更なるレベルの向上を図りたい。				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
	内容	実行委員会に対して負担金を交付している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	実行委員会の開催		回	目標値	3	3	4	4	4
				実績値	4	4	4	4	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
	来場者数		人	目標値	2,500	2,500	3,000	3,000	4,000
				実績値	2,530	4,650	4,000	4,000	
	計算根拠	スペシャルコンサート 1000人 ライブ2000人 めざまし1000人		達成率(%)	101.2	186	133.3	133.3	
				実数値					
		ランク		A	A	A	A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員	0.3		
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	2,250	2,250	5,000	3,500	4,800			
	決算額	2,250	2,250	5,000	3,500				

平成29年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域住民に芸術文化に触れあう機会を醸成するとともに、子どもたちの技術力向上を図る。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	補助金等活用する上で市が関与すべき事業である。		
	競争性	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	丹南地区吹奏楽連盟		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	丹南地区吹奏楽祭		
	効率・効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	丹南地区吹奏楽祭は生徒による演奏がメインだが、本フェスは吹奏楽常連校やプロアー ティストとのコラボがメインであるため。		
			所管課			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value=""/>
			事業名			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	負担金以外に協賛金、チケット収入で運営しており、今以上の削減は難しい。		
根拠						
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>		根拠	助成事業補助金を活用しているが、入場チケットの収入を増やす手段はある。			
		根拠	他イベントとの合同開催などで集客の増加や新たな吹奏楽ファン層の拡大が可能。			

ACTION	【平成29年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成30年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成29年度取組み	昨年引き続き、スペシャルコンサートと吹奏楽ライブ、有名アーティストによるコンサートの3部構成で企画している。そのほか、めがねフェスやメガネストリート完成式典を同日開催し、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会とした。	平成30年度計画	昨年引き続き、めがねフェスとのコラボ開催により、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会としたい。福井国体が開催される年であることから、国体のPRも兼ねてスポーツ的要素を取り入れたい。

【H30提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>					
年度	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施